



JAPAN DAYの開催

2022年9月17日、国立フィラルモニア劇場において、コンサート“JAPAN DAY”が開催されました。

本イベントは、日本とキルギスとの外交関係樹立30周年を記念した日本文化月間“Japan Month”の締めくくりとして実施され、今回、日本大使館は太鼓グループ「彩」と三味線グループ「梅頌会」を日本から招待しました。また、キルギスで活動する日本センター所属の「大江戸太鼓」も出演しました。

コンサートの冒頭、来賓のマドマロフ外務次官に続き、前田駐キルギス日本国大使、アジモフ・キルギス日本人材開発センター所長が挨拶を述べました。

マドマロフ外務次官は挨拶の中で、30周年への祝意とキルギスにプロの演奏家を招いた日本大使館への謝意と共に、今回のコンサートがキルギス市民の文化水準向上に繋がることを述べました。前田大使は、タジキスタンとの国境紛争により亡くなった犠牲者にお悔み申し上げると共に、一日も早い本紛争の平和的解決への強い願いを述べました。また、本コンサートが両国の文化交流のマイルストーンとなることを心から期待している旨述べました。

コンサートの最後には、3者の共演によるが行われ、客席を埋め尽くした観客からは拍手と歓声が沸き起こり、興奮冷めやらぬうちにコンサートは幕を閉じました。

